

年々増加傾向にある豪雨被害。
2020年7月の豪雨の被害額は
2,200億円にも上るとされています。

※農林水産省、令和3年1月14日発表

身近なところからできる対策が必要です。

そこで...

Machida

豪雨(50mm/h以上)件数

40年で約1.5倍!



気象庁アメダスより

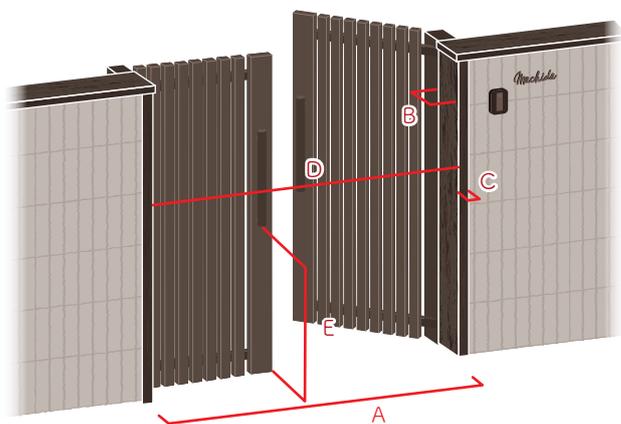
軽量パネル止水板

フラッドセーフライト



軽量 / 高い止水性 / 簡単設置

ブロック塀にも使用できます ※壁、床の取付面は平滑である必要があります。



取り付け場所の寸法

取付面には平滑面が必要となります。

- A: 開口部の幅が700～1,950mm以内
- B: 笠木など平滑な部分の奥行きが30mm以上
- C: 笠木など平滑な部分の幅が15mm以上
- D: 取手がBより出っ張らない
- E: 取手がBより出っ張る場合、Eの寸法が550mm以上であれば設置可

※ブロック塀に取り付ける場合は、凹凸が無いようにする必要があります。

取り付けデモの様子は
こちらから!



マチダコーポレーション株式会社

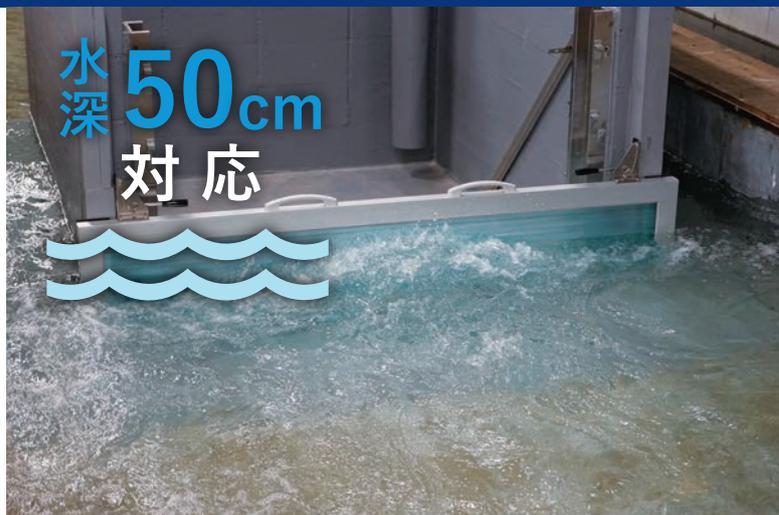
※その他の詳しい仕様につきましては、弊社営業担当までお問い合わせください。
※製品の仕様は、2021年4月現在のものとなります。

本社 〒379-2197 群馬県前橋市駒形町 618

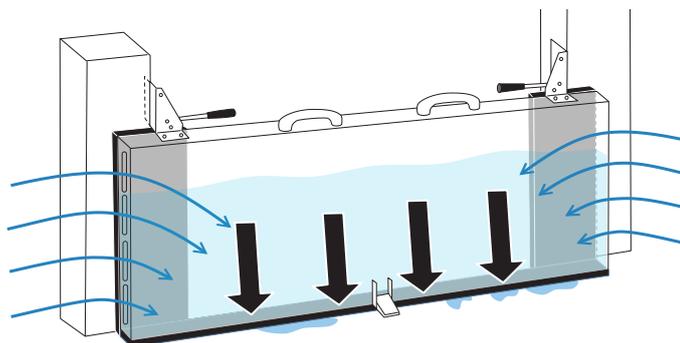
支店 東京・横浜・埼玉・所沢・千葉・柏・茨城・栃木・東北

<http://www.machidacorp.co.jp>

独自のハニカム構造で軽量化と高い止水性を実現！



独自のハニカム構造により、非水災時は軽く、水災時には水の重さを利用して止水性が上昇します。



2,000mm幅の場合

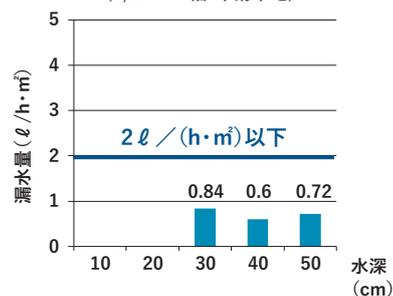
重量：11.3 kg 2mサイズでも土のう一袋（18kg）より軽い！！
 漏水量：2L / (h・m²) 以下 土のう（4000L / (h・m²）より大幅に小さい！！

軽量



高い止水性

フラッドセーフライト 1段タイプ漏水量 (2,000mm幅・平滑下地)

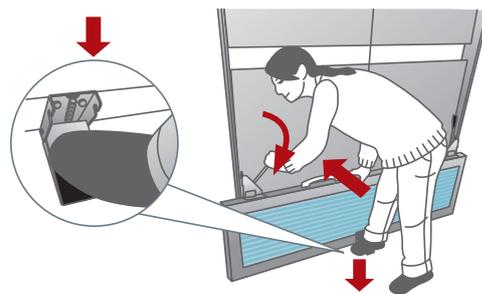


簡単設置

すき間がない状態をキープしながら

- ① フットペダルを **下まで踏み込んだ状態**で
- ② パネルを体で押しながらレバーを下ろす
- ③ レバーを下ろす

完了 フットペダルから足をはなしてOK
 (フットペダルが上に戻りますが、異常ではありません)



- フラッドセーフライトは完全に止水できる商品ではなく、水災を軽減するための商品です。僅かに水が滲み出る可能性があります。
- 本製品は火気厳禁となります。
- パッキンの密着性を高めるため、取付面は平滑である必要があります。

品名	品種	対応間口幅	本体価格 (円 / 個)	規格 (mm) [長さ×厚さ×高さ] ※レバー非取り付け時	質量 (kg)	備考
フラッドセーフライト	1000	700~950	260,000 (税込286,000)	1000×45×500	7.3	パネル：中空ポリカーボネート 枠：アルミ型材 パッキン：EPDM(厚さ10mm)
	1200	951~1150	265,000 (税込291,500)	1200×45×500	8.1	
	1400	1151~1350	270,000 (税込297,000)	1400×45×500	8.9	
	1600	1351~1550	275,000 (税込302,500)	1600×45×500	9.7	
	1800	1551~1750	280,000 (税込308,000)	1800×45×500	10.5	
	2000	1751~1950	285,000 (税込313,500)	2000×45×500	11.3	